

卒業生合格体験記

【大学・短期大学】

～ 合格体験記 ～ 目白大学（保健医療学部 理学療法学科）

① 志望理由

専門的な知識や技術を学び、国家試験受験資格を取得できるからです。実際に多くの大学のオープンキャンパスに参加して、最も国家試験対策が手厚く、学びに集中できる環境が整っていると感じました。また、サークル活動やボランティア等にも参加して多くの人とつながりたい自分にとっても最適な大学だと思い、受験しました。

② 学校生活を振り返って

無遅刻、無欠席を目標に、授業にも真面目に取り組むようにしました。テストはなるべく90点以上を取り、上位をキープできるよう頑張りました。3年次からは生活習慣を改め、朝は4時に起きて3時間ほど大学の過去問（赤本）を解きました。通学中や休み時間などの隙間時間では英単語を見て、放課後は図書館で閉館まで勉強しました。学校生活においては、部活動での日々の練習や全国大会に行けたことが最も楽しかったです。

③ 試験内容

(1) 学科試験…英語、生物 各40分（マークシート式）

(2) 面接…20分

(3) エントリーシート（志望理由、高校生活で頑張ったこと、入学後の学修について）

試験科目の問題集（参考書）と過去問（赤本）を解きました。生物基礎は過去問から傾向をつかみ、ヤマを張って集中的に勉強しました。英語は長文を解きながら文法、単語、熟語を覚えるようにしました。勉強時間を記録するアプリを使って仲間と競い合い、モチベーションを上げ、不安な時はその記録を見て自信をつけていました。

④ 後輩へのアドバイス

学校に来て授業を受けるなどの今できることを着実にこなすと良いと思います。自分に合ったレベルの目標を細かく立てて実行すると自信を得られるだけでなく、成長や発見があるのでオススメです。早めに受験方法を確定して対策すれば絶対に受かると思います。受験は本人だけでなく、家族や先生、支えてくれる人と乗り越えるものなので、たくさん相談してみてください。そして、常に感謝の気持ちを忘れないでください。

～ 合格体験記 ～ 女子栄養大学（短期大学部 食物栄養学科）

① 志望理由

中学生の頃、秋桜のパンフレットに女子栄養大学に合格した先輩の体験記が載っていて、ずっと興味がありました。高校2年生の時、オープンキャンパスへ行き、学長さんと直接話し、学校の雰囲気がとても良く感じました。この学校で学びたいと思いました。4年制の方を目指すか、短期大学部を目指すか、とても悩みました。しかし、短期大学部の2年間で栄養学の知識を身に付けて学园内編入をするのか、そのまま就職をするのか決めたいと思いました。また、学园内編入することができる学科も2つあるので、学びながら将来について深く考えていきたいと思い、短期大学部に決めました。

② 学校生活を振り返って

入学してから早いうちに進路を決めたいと思い、1年生の頃から進路室へよく行っていました。成績もなるべく上位に入れるように頑張ったり、苦手な教科の成績をどう上げるか考えたりしました。受験直前で本当にこの大学で良いのかという迷いや不安が出てきてしまい、いっそ就職の方が良いのではと悩み、いろんな将来を想像したり、進路室で求人票を見たりしました。そして他の大学のオープンキャンパスも見に行った結果、本当にやりたいことを見つけられて、かつ私に合っている大学は女子栄養だと思い、迷いがなくなりました。

③ 試験内容

- (1) 面接…10分（志望動機、食で人を笑顔にしたいと思ったエピソード、生徒会の話）
- (2) プレゼンテーション…8分（質疑応答含。高校生活で頑張ったこと、入学後の目標）

筆記試験はなかったのでプレゼン資料や面接で何を話すか考えました。プレゼン資料を作るときは、必要最小限にとどめ、口頭できちんと説明できるようにしました。面接練習は何度か先生にやってもらい、目線と手の位置に気を付けました。受験直前で不安になった時は、おいしいものを食べたり、中学生の頃にお世話になった先生に会いに行ったりしました。

④ 後輩へのアドバイス

エントリーシートは提出期限を必ず確認して、先生に何度か添削してもらった方が良いです。面接は何を言うかだけでなく、姿勢や目線にも気を付けて自信を持ってハキハキと言うことが大切です。早めに志望校と受験方法を決めておきましょう。オープンキャンパスは2、3校比較した方が良いです。個別相談に行くと学校の雰囲気や入試の勉強方法などもアドバイスしてくれる場合があります。あとは自信を持って、本番頑張らしましょう。

【専門学校・高等技術専門学校・大学校】

～ 体験記 ～ 埼玉歯科衛生専門学校（歯科衛生士学科）

① 志望理由

子どものころから人の役に立つ職業に就きたいとっていて、医療分野に目を向けました。その中でも、歯科衛生士という職業は男性が少ないと知り、多くのことに貢献できると感じました。また、幅広い年齢の人たちの健康を支えることができるので、将来性もあると思い、志望しました。実際にオープンキャンパスに参加して雰囲気も良かったので受験しました。

② 学校生活を振り返って

1，2年次の頃は、進みたい道が見つかった時に選択できるように、なるべくテストで良い点数をとれるように努力しました。進学したい学校や就職したい会社が見つかった時に、「あの時、もっとしっかりやっておけば良かった…」と後悔しないためにも、普段の授業を頑張るようにしました。3年次になってからは、体調管理にも一層気をつけて、受験を迎えられるよう意識しました。学校生活では行事全般が楽しかったです。

③ 試験内容

- (1) 面接…15分程度（志望理由、長所短所、部活やアルバイトをしていたか。）
- (2) 書類審査

エントリーシートを準備して満足するのではなく、面接練習を何回かやった方が良いと思いました。対話から話を深堀りされることが多かったので、基本的な質問に対しては回答をしっかりと整理しておくことが大切です。

④ 後輩へのアドバイス

進路については早いうちから真剣に考えた方が良いと思います。自分の進む方向性が見つかれば、焦らずに済むと思います。普段の学校生活も大切ですが、アルバイトをするとコミュニケーション能力も上がり、成長できます。面接は気持ちが大切です。弱気になれば、大丈夫です。頑張ってください。

～ 私の経験を通して ～ 高崎動物専門学校
ペットビジネス科 ペットケアペットショップコース

① 志望理由

私が将来目指している「ペットショップスタッフ」になるための勉強や資格の修得ができ、豊富な実習授業により経験を積むことができると感じました。また、自宅から無理なく通える場所であること、オープンキャンパスへ行った際に、学校や講師の方の雰囲気良かったからです。一番の決め手は「自分はここで将来に向けて頑張りたい」と思えたことです。

② 学校生活を振り返って

1, 2年次の頃はよく欠席をしたり、授業が面倒になると5, 6限をサボったりと、正直あまり良い過ごし方をしていませんでした。遅刻も時々していました。しかし、3年次になって進学先を絞り出してきた頃から、自分の今までの過ごし方に危機感を覚えるようになりました。受験前は定期考査と部活の大会が重なったこともあり、テスト勉強をしながら面接練習をして部活にも行く、といったような忙しい期間を過ごしました。学校生活全般に関しては、1年次はコロナの影響で、行事が小規模だったり中止になったりしましたが、2, 3年次はある程度行事ができたので楽しかったです。また、友達にも恵まれたため、学校生活全般が楽しかったです。

③ 試験内容

(1) オンライン面接

(15分程度。自己PR、気になるニュース、学校生活で頑張ったこと)

(2) AO課題(200字×2種類。①配布されたDVDを見て学んだこと、入学後に頑張りたいこと。②それを実現するためにどんなことをしたいか。)

面接を受ける学校のパンフレットやホームページを見て、学校に関する知識をなるべく頭に入れるようにしました。また、自分の長所や短所、それに関するエピソードを明確にしたり、ペット関連のニュースを見たりして準備しました。面接練習はあまり関わりのない先生ともやっておくべきだと思います。不安になったら、部活に行って体を動かして気分転換をしました。あとは負けず嫌いな性格を利用して「ここでやめていいのか?」と自分を煽ることでやる気を出し、モチベーションを保ちました。

④ 後輩へのアドバイス

私は1, 2年生の時にしたサボりによる欠席が積み重なった結果、平均評定は足りているのに欠席が多く、指定校推薦が受けられませんでした。休みたいという気持ちは痛いほど分かりますが、進学を考えている人は特に欠席数に気を配っておいた方が良いです。それは、具体的に進学先を決める時に、私のようにとても後悔するかもしれないからです。そして、オープンキャンパスには必ず行ってください。自分で直接学校の雰囲気を感じておくことは大切なことだと思います。

【就職】

～ 自分を信じて ～ 株式会社 ベルク（販売）

① 志望理由

人と関わる仕事をしたいと思い、販売や接客を主とするスーパーに目を向けました。その中でも、小さい頃から馴染みのあるベルクに魅かれました。実際に複数社職場見学をして、「ここで働きたい」と思えた会社がベルクでした。

② 学校生活を振り返って

1，2年次の頃はとにかく真面目に授業を受けていました。ノートやプリントにメモを取り、授業内でできるだけ教わったことを覚えられるようにしていました。テストは高得点を目指して勉強しました。受験直前期には担任の先生をはじめ、部活の顧問の先生にも面接練習をお願いして、言葉につまることなく答えられるようにしました。学校生活においては、体育祭や文化祭などの行事はもちろんのこと、日々の日常生活で友達と一緒に遊んだり、部活をしたりするのが楽しかったです。

③ 試験内容

- (1) 適性検査
- (2) 面接
- (3) 作文
- (4) 実技試験

数列の問題を少し勉強しました。あとは、筆算と作文を書く練習をしました。作文は聞かれそうなテーマで何個か作っておいて、そのまま書ける状態にしておけば良かったと思います。不安になっても、笑顔でやってきたことを思い出せば大丈夫です。

④ 後輩へのアドバイス

自分ができることをできるうちにやっておいた方が良いです。人生は一度きりなので後悔しないように生きてください。面接は何回も練習して、スラスラと答えられるようにすると、自分が好きだと思えるところを見つけた方が良いと思います。高校生活、楽しんで。そして、頑張ってください。

～ 僕の内定体験記 ～ 社会福祉法人美里会（介護）

① 志望理由

困難な人の役に立ちたいという思いから介護の仕事に興味を持ちました。実際に見学をして、社員の方々が温かく職場の雰囲気も良く感じて応募しました。また、美里会には働きながら介護福祉士の国家資格を取得するという環境がありました。働いてお給料をもらいながら、資格取得のための勉強ができるのは魅力的でした。就業場所が家から近いことも、長年働くことを考えて自分に合っていると思いました。

② 学校生活を振り返って

1年次は早く学校生活に慣れるよう頑張りました。2年次は普通に過ごしていました。友達ができたこと、友達と遊びに行ったこと、部活が楽しかったこと、色々な人と知り合ったことは良い思い出です。

③ 試験内容

(1) 面接

(2) 作文

職場見学で会社のことを知った上で、自分でもホームページを見て会社の考え方や姿勢を理解するようにしました。面接練習を何回もしました。ネットに面接対策の動画などもあるので、それを見て調べました。

④ 後輩へのアドバイス

就職の場合は、就きたい職業が決まっていなくても、まずはしっかり求人票を見るのが大切だと思います。高卒でも色々な職業があると分かり、その中で、自分が興味のある仕事や会社が見つかるからです。会社見学に行ったときは、そこで働く従業員の人や雰囲気をしっかりと感じることが、入社後に「こんなはずじゃなかった」と後悔しないために大切だと思います。あとは、面接練習や作文練習は不安がなくなるまでやった方が良いでしょう。自分はいっとも早くに対策すれば良かったと思うので、早めに始めることが大切です。